



淀川愛好会 YODORIC NEWS

No.77 2017 年 3 月 発行

〈会員の窓 41〉

水辺環境での経験と伝承

山根 敬三

私は、小中学生の頃、生まれ育った瀬戸内の工業都市で友達等と、近くの川や海で釣りに熱中していたのですが、無心に水辺を楽しんでいたその頃の、釣りを通して身に付いた様々な知識や知恵は、当時の驚きや喜びや悔しさと共に、今もって記憶の奥底に温存されていて、事あるごとに、懐かしき情景を紐解くように甦ってきます。

当時、「水辺環境」という体系的な意識はありませんでしたが、釣りとは水に纏わる様々な観察と経験を、釣り好きの近所の小父さんや釣り道具屋の店主、漁師をしていた友達のお父さん達から教わりながら、自らそれらを確かめるかのように、楽しんでいました。当初の釣りの興味は、その対象が次第に魚や貝の生態や、蟹や鰻の行動様式等に広がっていくにつれて、河川や海洋、森林や地形等の水辺環境事象の要因や背景にまで関心が及び、興味を一層深めていました。そしてその興味の深さ故に、それらを教えてくれていた大人の人達がとても偉く見えたものでした。

今考えると、ささやかな仮説検証を、釣りを通して実践していたようにも思えますが、その応用や伝承については、残念なことに、私の郷里でも人口の高齢化、護岸工事や海岸線埋め立て等によって、かつてのように、身近に実践するのが容易でない時代にあります。10年近く前に、淀川愛好会にご縁があって、澤井健二先生率いるEボートによる水辺の楽しみ方を新たに知り、更に、身近な専門家にご教示頂ける環境に恵まれたことなどから、この種の水辺環境における幅広い経験の体系的な普及・伝承について、環境保全ばかりでなく、四季に育まれた日本人の心の安寧のためにも、その重要性を一層強く感じるようになりました。

またある時、水辺環境整備に関わるワークショップに参加し、提案事項を数名の班別に議論している中で、ある施設の形状と配置について、私は参加者の一人である小学生に、私の提案を修正されたことがあります。私は、その施設の費用や耐用年数、他用途への転用等々を考慮して費用対効果を強調したつもりでしたが、その少年の言い分は、利用者の直接的便益の重視を主張するものでした。言われてみれば尤もな話で、利用者の直接的便益が少しでも大きい方が、利用価値を高め、需要を一層増す。特に、利用者が若年層など、特定の階層に集中しないし限定され得る場合には、その対象の相対的価値を高めることが政策的には肝要で、その事が新たな需要を創出することは少なくありません。私は、その小学生の意図を尊重して、その場では余計な解説を加えませんでした。新たな変化に対応する方途の一つを、この少年の中に見つけて嬉しくなった覚えがあります。

水辺環境における経験の伝承は、地道な継続と情報の系統的蓄積が不可欠ではありますが、単なる懐かしさや自己満足ではなく、活動の方向性を絶えず確かめながら、これまでの経験や体験から生じた地域固有の、自然的文化的価値を発展させる「人財」を育て世代間で共有することと、伝承の中に新たな付加価値を見出すこととを、調和させることに大きな意味があるのでしょう。

(元 摂南大学経済学部教授)

イベント案内 (詳細は3～4ページ)

春のイベント 日時：2017年4月29日(土) 10:00～15:00 場所：淀川点野砂州

ホテル観賞会 日時：2017年6月3日(土) 19:00～21:00 場所：関西創価学園

天若湖アートプロジェクト2017「あかりがつなぐ記憶」

日時：2017年7月2日(日) 日没後～深夜 場所：日吉ダム

イベント報告

淀川愛好会 総会・新年会2017

1月7日(土)に寝屋川の『酒処かつみ』で淀川愛好会の総会・新年会を開催しました。約10名の会員が参加し、2016年度の事業報告および2017年度の事業計画について話し合いました。また、各会員の近況報告や今年の抱負、学生は今後の進路について語り、会員同士での交流を深めました。(M・Y)

2016年度の事業報告

日程	内容	開催場所
4月29日(金)	春のイベント	淀川点野砂州
6月4日(土)	ホテル観賞会	関西創価学園
7月23・24日(土・日)	夏のイベント	ウォーターステーション琵琶・瀬田川
9月24日(土)	秋のイベント	亀の瀬地すべり地及び溪谷
1月7日(土)	総会・新年会	酒処かつみ(寝屋川市駅前)
2月25日(土)	淀川討論会	摂南大学

2017年度の事業計画

日程	内容	開催場所
4月29日(土)	春のイベント	淀川点野砂州
6月3日(土)	ホテル観賞会	関西創価学園
7月29・30日(土・日)	夏のイベント	淀川三川合流 さくらであい館
10月・11月頃	秋のイベント	未定
1月6日(土)	総会・新年会	酒処かつみ(寝屋川市駅前)
2月24日(土)	淀川討論会	摂南大学

桂川クリーン大作戦

2月12日(日)に京都府八幡市にて行われた桂川クリーン大作戦に参加しました。河川レンジャーの皆さんや地域の方々と一緒に河川敷の掃除を行い、たくさんのゴミを集めることができました。様々な種類のゴミを拾ったのですが、特にバーベキューのゴミが多かったのが印象的でした。今回参加して、綺麗な川を保つには、一人一人の意識が大切だなと改めて感じました。次回参加する時も、綺麗な川を目指し、精一杯活動したいと思います。(H・M)

京街道クリーン作戦

2月19日(日)午前河川レンジャーやねや川水辺クラブ等多くの方々と点野砂州を中心にゴミ拾いを行いました。ペットボトル、家庭ごみ、釣り糸などの様々な種類のゴミが見つかりましたが、中でも発泡スチロールは細かいものが多くとても取りづらく非常に厄介でした。すべてを拾い切ることは出来ませんでした。景観は取り戻せたようでした。河川をきれいにするためにはやはりみんなの協力が必要だと思いました。(M・U)

寝屋川再生ワークショップ

2月19日(日)午後寝屋川市役所水道局で開催された平成28年度の第3回寝屋川再生ワークショップに参加しました。山新池(太秦2号公園)の保全・整備について話し合いました。初めに15年間のワークショップの経過報告をした後、第2回のワークショップで話し合われた整備計画の内容や市民の意見について市役所の担当者から報告がありました。また、地元の方からは、過去に池にアリゲーターガーが確認されたことなどの報告もありました。それらを踏まえて、各班に分かれて、山新池の維持管理や次年度のワークショップについて意見交換が行われました。最後に各班による全体発表があり、色々な視点からの意見がありました。これらすべての意見が採用されることは難しいですが、サギの生息環境や池の環境が悪化しないように今後も整備していけたらと思います。(K・O)



ワークショップの様子

近畿河川フォーラム 兼 第19回淀川討論会

2月25日(土)に、近畿河川フォーラム兼第19回淀川討論会が摂南大学にて行われました。

初めに澤井健二会長から開会の挨拶があり、山道省三氏から河川協力団体全国協議会の動き、河川協力団体近畿連絡会からの主旨や規約について説明がありました。また、国土交通省近畿地方整備局から河川協力団体制度の現状についての報告がありました。その後、河川協力団体として何が課題と考えているか、山川海をつなぐ問題、活動の継続性をテーマに、各団体から発表と意見交換が行われました。また、参加者有志による楽器の生演奏や守口市の松口三姉妹『ぽぽぽくらぶ』が生歌を披露し、会場を沸かせました。この会に参加された各団体の今後の活躍が大いに期待されます。(O・K、K・Y)



意見交換の様子



琵琶湖周航の歌

第3回点野水辺づくりワークショップ

2月26日(日)に摂南大学にて、2016年度最後のワークショップが行われました。ガリバーマップを使用し、①点野地区が提供するサービス、②地域のつながりを強化する方法、③来年の点野プロジェクトへの提言、について話し合いました。1班～3班に分かれ、順番に発表していくことで、他の班の意見を聞くことができました。ガリバーマップを用いることで参加者の思考の幅を大きく膨らませることができて、いままでとは異なった視野から物事を考えられました。何よりも皆さんと楽しくワークショップができたことが一番良かったです。今後も楽しく、点野地区の未来の姿を語り合える場を作ってもらいたいと強く思います。(S・Y)



ガリバーマップを使った討論の様子

今後のイベント詳細

淀川愛好会 春のイベント 「淀川点野水辺のつどい」

日時 2017年4月29日(土・祝) 10:00～15:30

場所 淀川河川公園点野野草地区(寝屋川市)

行程

10:00 受付 淀川河川公園太間サービスセンター

10:30 点野ワンド見学

11:30 点野砂州でEボート準備

12:00 昼食(各自持参)

13:00 Eボート乗船

14:30 後片付け

15:00 点野流域センター見学

15:30 解散

悪天候の場合は、受付後、摂南大学に移動

10:30～12:00 1号館1階プレゼンテーションロビーにてワークショップ

昼食後、天候が回復していれば、点野砂州へ移動

午後も天候が回復していなければ、昼食後解散

共催 淀川愛好会、ねや川水辺クラブ(河川協力団体)

協力 淀川管内河川レンジャー、国土交通省淀川河川事務所、淀川河川公園事務所

参加費 無料

申込先 淀川愛好会事務局

〆切 4月22日(土)



ホテル観賞会

日時: 2017年6月3日(土) 19:00～21:00 予定

主催: 関西創価学園

集合場所: 関西創価学園正門前(交野市寺3-20-1)

参加費: 無料

申込先: 淀川愛好会事務局

〆切: 5月27日(土)



集合場所 地図

〈会員の窓 42〉

これから

三戸 隆史

私は大学に入学してエコシビル部に入りました。高校時代は剣道をしていたので、大学では運動部ではない部活動を行おうと思い入部しました。

はじめは何をすればいいのかわからず、先輩の後についていくばかりでした。河川に関する知識も少なく、自分たちの活動が役に立っているか実感の持てない日々が続きました。しかし、活動に慣れて周囲を見る余裕ができると、徐々に河川を取り巻く多くの人々の活動が見えてくるようになりました。多くの活動を通じて河川の知識も増えたことで、自分たちの取り組みがどのような役に立っているのかも理解することができました。

中でも深く印象に残っているのは外来魚駆除釣り大会と天若湖アートプロジェクトです。外来魚駆除釣り大会では多くの参加者がワンドに向かって釣りをしている光景がとても印象に残っています。これはイベントに参加している人の多くが、淀川の外来魚問題に対して関心を持っているということであると感じました。私は4回参加しましたが一匹しか釣ることができませんでしたので社会人になっても機会があれば参加したいと思います。天若湖アートプロジェクトでは湖面を幻想的に照らしていたことが印象に残っています。イベントの計画、準備、実施に至るまで日吉ダム管理所や地域住民の方々、協力団体のみんなで一つの目標に向かって取り組んでいく様はとても魅力的でした。

私はこの春から地元の市役所に就職しますが、これからも機会があれば様々なイベントに参加して多くの人と関わってきたいです。

(摂南大学 理工学部 都市環境工学科 4回生)

会員募集・寄稿・会費納入のお願い

淀川愛好会では、淀川に興味・関心のある方のご入会をお待ちしております。ご入会を希望される方は淀川愛好会事務局へ随時ご連絡ください。また、「会員の窓」も随時募集しています。

会員の方は、今年度の年会費（3000円、学生は1500円）を納入して下さるようお願いいたします。

会費は事務局にお届けくださるか、下記の口座にお振込みください。

郵便振替口座：00920-6-116036 加入者名：淀川愛好会

銀行振込口座：りそな銀行 寝屋川支店 普通預金 口座番号：2230030 口座名義：淀川愛好会

編集後記

「 n 寒 $n+1$ 温」、これまでは $n=3$ と称し、3月を迎えると寒さの和らぎを肌で、そして膨らみゆく蕾に、それとなく春の近づきを感じていたのですが、今年は、温暖化の所為か、 $n \geq 4$ で天候が乱れて季節感も乱れ気味ですね。

本会は、野外活動では天気崩れに遭って対応に苦渋させられたこともありましたが、無事、年間のスケジュールを熟し、年度末のゴールに到達することができました。これも会員、とくに学生会員たちの奮闘があったからこそ辿りつけたことと思います。その労をねぎらい、感謝するとともに巣立っていく学生たちに向かう新しい世界でのさらなる活躍を願い、「がんばれ！」とエールを贈りたい。

編集長 相本太刀夫（元摂南大学薬学部教授）

淀川愛好会事務局：〒572-8508 寝屋川市池田中町17-8 摂南大学理工学部都市環境工学科 石田研究室内

TEL/FAX：072-839-9125

HP：<http://www.setsunan.ac.jp/civ/yodoric>

E-mail：ishida@civ.setsunan.ac.jp